



PATORUN JAPAN

パ ト ラン の 虎ノ巻



パトラン

発行/ 2021年5月15日
認定NPO法人改革プロジェクト パトランJAPAN事務局
〒811-4146 福岡県宗像市赤間3-5-1-204
E-Mail information@patorun.com

パトランの理念 Philosophy

パトランのビジョン

子どもや女性、お年寄りが安心して暮らせる地域を実現する

パトランのミッション

今までにない防犯スタイルを日本の文化にする



パトランは日本のこれからの防犯活動のあり方を変える新しいスタイルの防犯パトロールです。2013年1月8日にスタートし、パトランの輪は全国に広がりました。パトランに取り組むみなさん一人ひとりが主役となる活動です。

パトランで解決したい大きな3つの課題

[1] 街頭犯罪と体感治安

安全な日本といえども、全国各地で多くの犯罪が起きています。2020年度の認知件数は614,231件となり1日あたりに換算すると、1756件もの犯罪が起きています。パトランでは主に、街頭で起こる犯罪（性犯罪、ひったくり、窃盗、放火）の発生を防ぐことを重視しています。

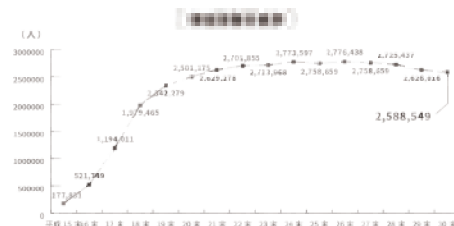
犯罪が発生する時間帯

性犯罪の発生場所として屋外の占める割合は全体のおよそ40%というデータがあります。これは帰宅途中の女性を狙った街頭犯罪などが多く引き起こっていることを指します。



[2] 担い手の高齢化と減少

高齢化や地域コミュニティの衰退により、防犯活動従事者の高齢化や担い手不足が深刻になりつつあります。構成メンバーが60代以上で構成される団体はおよそ68%であるのに対し、20～30代の割合は4%程度と低い水準で担い手不足の現状が浮き彫りになっています。



[3] 社会的孤立

従来、地域コミュニティは地域の人とのつながりをつくるため大きな役割を果たしていました。時代の変化により地域コミュニティの持つ力は脆弱となり、人間関係も希薄化しています。人とのつながりがなくなることで、社会との接点がなくなり、孤立する人も増えてきました。私たちは孤立しないしくみづくりにパトランが役立てるものと信じています。

孤立が引き起こす
社会課題

孤立死・・・年間3万人
自殺者・・・年間3万人
引きこもり・・・115万人
児童虐待・・・19万件

▼パトランによる効果



パトランのルール Rule

1 パトランナー五ヶ条

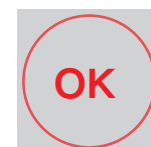
パトランユニフォームを着用するとあなたはもう立派なひとりのパトランナーです。パトラン実施中のみならず日常からパトランナーとして胸を張れる行動を心がけましょう。

- 1 安全／自らの身の安全を最優先する
- 2 厳守／交通ルールとモラルを厳守する
- 3 挨拶／すれ違う人の目を見て明るい声で挨拶する
- 4 観察／周囲をよく観察しまちの変化に気づく
- 5 継続／心にゆとり、健康な身体、仲間との支え合い



2 パトランユニフォーム着用時の注意点

パトランユニフォームには着用OKとNGの場合を設けています。



- ・パトラン実施時
- ・マラソン大会などのレース
- ・イベントなどでのPR活動



- ・飲み会や飲酒時の着用
- ・普段着としての着用

3 パトランナーの役割

パトランナーの主な役割は、警察や行政とのパイプ役となることです、事故や事件、不審者と遭遇した場合は自ら解決せず、すぐさま警察に知らせることが第一の役割です。パトランは各個人の自己責任の範疇で取り組んでいただいているため、全体での保険には加入しておりません。怪我や事故には十分注意し、事故安全を最優先とパトランを実施しましょう。

4 禁止事項

[1] 危険な行為やモラルに反する行為

パトラン中に、周囲の方に不信感や不快感を与えるような行動や写真撮影、また自らの身に危険が及ぶような行為については固く禁止しています。

[2] パトランメンバーの批判や苦言

パトランには、日本全国から様々なバックボーンを持つ人たちが集まっています。そのため、メンバーが集まるコミュニティ上などで公に相手を批判することは認めていません。前向きなコミュニケーションでお互いを高め合い、同じ志をもつ仲間として共に活動していきましょう。

さっそくパトランを
はじめてみよう！

NEXT
➡

パトランの実施 How to

パトラン実施前の確認

[1] ルートの選定

昼は学校周辺・夜は駅周辺など時間帯によって犯罪抑止のための効果的なルートは異なります。都道府県が出している犯罪情報メールなどに登録することでタイムリーに犯罪情報をキャッチすることが可能です。詳しくは住んでいる地域の警察署のWEBサイトなどで情報を入手してください。

[2] 交通ルールの遵守やモラルに気をつけよう

右記の場所で広がりすぎると通行人の邪魔になってしまい、迷惑をかけてしまうことがあります。交通マナーを常に意識するなど十分な注意が必要です。

[3] 持ち物

万が一の場合に備えて、携帯電話を持参しましょう。何かあった時まずは110番や119番などへの通報が必要です。

パトラン実施中の対応

[1] 挨拶

すれ違った人とは目を見て挨拶を心がけましょう。追い越す場合は、いきなり声をかけると驚く場合がありますので、声のかけ方には注意が必要です。不用意に声をかけると警戒される場合があるので、追い越してから声かけや、通行人がこちらの存在に気づいてから声をかけるなど、相手の状況に配慮して行うようにしましょう。

point

1人でのパトラン時の挨拶

1人でのパトラン時は挨拶は必須ではありません。夜の場合は、警戒心を招く場合もあるため、時と場合に応じて柔軟に対応しましょう。

[2] 速度

スピードをあげすぎると、防犯効果が薄るため、パトラン中のスピードは1キロ7～8分程度を目安としましょう。

[3] 位置

道路の状況を見て危険がないように走行しましょう。歩道を使うことを優先としつつ、道路の状況により臨機応変に位置どりを調整することが必要です。

ルート選びのヒント

【日中帯】
学校周辺、公園、住宅街など
子どもの存在が確認できる場所
【夜間帯】
駅周辺、塾、バス通り付近など
帰宅途中の女性や塾帰りの
子どもが多い場所

気をつけるポイント

集合場所、信号待ち、歩行者とのすれ違い時など歩道が狭い場合は通行人を優先する。
路上を占有してしまうことは最もクレームにつながりやすい部分となるので注意が必要です。

持ち物

・スマホ ・ライト
・蛍光グッズ(たすき、腕章など)

挨拶の言葉

「おはようございます」
「こんにちは」「こんばんは」
「気をつけてお帰ください」など

声のトーン

声のトーンで挨拶の印象も大きく変わります。女性や子どもなど声をかける対象に応じて、変化をつけることにより返答率も高まります。

挨拶の効果

挨拶は安心して暮らせる地域をつくるために欠かせない手法です。挨拶された人が犯罪を企てる人だった場合、覚えられたという感覚が残る、犯罪を抑止する効果があります。また挨拶により、地域の人とのつながりを豊かにすることにもつながります。

[4] 異変の発見

パトラン中に、街灯切れや不法投棄などのまちの異変を発見した場合は、スマホなどで写真を撮影しましょう。街灯切れの場合は、電柱に番号が記載されていることもあるので、番号も写しておく伝達の際にスムーズです。

point

声にならない”HELP”の声を聞き取る

路上だけでなく、家の中で起こる犯罪もあります。例えば家庭内暴力や児童虐待など、その被害に苦しむ多くの人や子どもたちは、誰かにSOSを送ることすらできずにいます。しかし、誰かに気づいて欲しいという思いを持ち続けます。ふと違和感を感じることがあれば、迷わず声をかけることや警察に通報するなど、被害者の声にならないHELPの声を聞き取る意思を持つことが重要です。



パトラン実施後の対応

[1] 関係機関への連絡

街灯の電球切れや不法投棄などパトラン中に発見した路上の異変など自治体へ報告しましょう。

[2] パトっち入力

活動終了後は、パトラン情報集約ツール「パトっち」にて活動内容を登録ください。みなさんの毎回の活動が積み重なって、パトラン全体の活動成果になっています！（詳細は次ページ参照）

[3] 情報発信

SNSなどを通じて積極的にパトランの様子を発信してみましょう。パトランを通じて安心づくりに取り組む姿を見せることは地域の人たちの安心感を高めることにつながります。パトランJAPANでは、メンバー向けのFacebookグループを開設しており活動を投稿することで全国の仲間との交流につながります。皆さんの投稿をお待ちしています！

point

写真撮影とSNS投稿の際の注意点

交通ルールやマナーに反する写真、個人のプライバシーの侵害に関わる写真の撮影は控え、いつ誰から見られても問題ない写真撮影を心がけましょう。またSNSで投稿する際は、個人情報やプライバシーへの配慮、交通ルールやマナーの遵守、パトランナーとしての自覚を持った投稿が必要です。



パトラン時のチェック項目

- ①街灯の点灯
・消えているところはないか
- ②怪しい人物や車両の確認
・違和感を感じることがなかったか
- ③1人で歩く女性や子どもの存在
・周囲に怪しい人物がいないか
- ④落書きや不法投棄
・住民の生活に支障を及ぼさないか
- ⑤住宅からの悲鳴や怒声
・暴力や虐待が起きていないか
- ⑥道路のくぼみや溝
- ⑦廃屋や空き家
- ⑧公園、トイレ
- ⑨違法駐車、放置自転車
- ⑩救命、サポート
・路上で困っている人がいないか



自治体への連絡先

発見した事案の報告先は自治体によって異なりますが、市町村役場のHPや窓口に関心合わせる等で確認ください。

パトっちで報告する事象

- ・不審者、不審車両 ・不法投棄
- ・道路の危険箇所 ・交通事故
- ・放置自転車 ・放置車両
- ・街灯切れ ・落書き

パトっちの登録

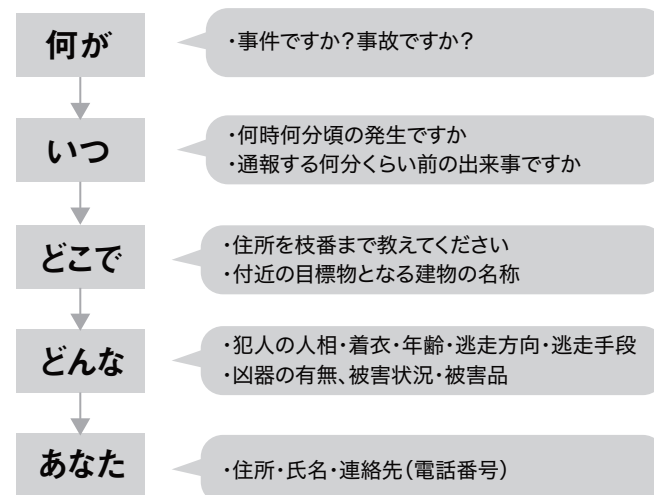
パトランメンバー登録後、こちらのURLからパトっちへの登録が行えます。



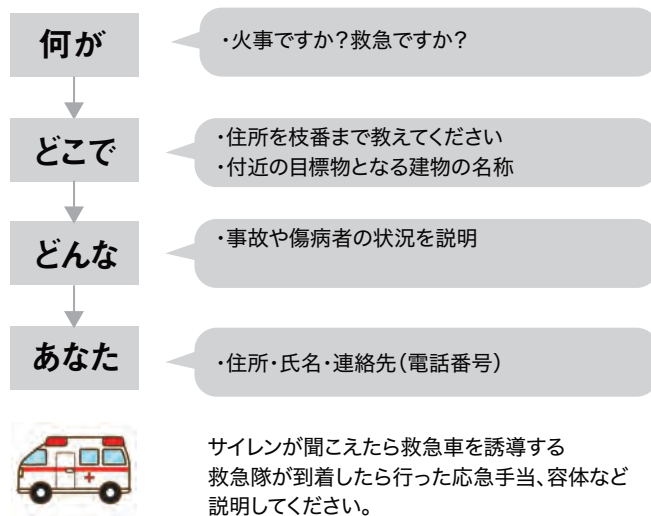
もしもの時のシミュレーション How to

緊急時の対応

[1] 110番で通報する



[2] 119番で救急車を呼ぶ



緊急ではない場合

#9110

緊急ではない警察への相談等の場合は、「警察安全相談窓口」へ報告しましょう。
緊急でない用件での「110番」利用は、他の1分1秒を争う事件・事故に対する警察の対応を遅らせる原因ともなります。

犯罪に巻き込まれそうになったら

[1] 迷わず撤退する

逃げることは自己防衛の基本であることを心がけてください。状況によって
声を出し周囲に助けを求めることも必要です。

[2] 危険回避の意識をもつ

パトラン中、タバコのポイ捨てや酔っ払いなどマナーや素行が悪い人を見つけても
自ら注意することは極力避け、警察に通報するようにしましょう。

事故現場に遭遇したら

[1] 状況確認

事故現場やケガ人のサポートなどを迅速に行いましょう。事故を起こした人は
パニック状況に陥っているケースもあるので、傍で話を聞くことも効果的です。

[2] 警察・救急車への連絡

必要に応じて、警察や救急車に連絡します。

[3] 交通整理

車両事故の場合は、二次被害を防ぐため交通整理を行います。警察、救急車が到着したら
現場の状況を伝え任務完了です。

パトっちの使い方

[1] パトっちとは？

パトっちとは、パトラン集計システム「パトっち」は個人のパトラン活動を記録
するためのツールです。パトランJAPAN登録者及びパトランチーム登録者
が利用することができます。パトっちを利用することでパトラン全体の成果
を集計しているため、パトランを始める前に必ず登録をお願いします。

[2] パトっちの機能

個人パトラン の記録

活動回数に応じて、個人のランクが上がっていきます。
実施回数、時間それぞれで個人の順位が表示されます。
認定パトランナーの申請にも利用できます。

パトラン全体 の回数、時間 を計測

トップページ上に、都道府県別ランキングが表示されます。
数値は毎日0時に集計され翌日反映されます。
この数字にパトランチームの活動数を加えたものが
パトラン全体の活動数の実績となります。

パトラン お知らせ 掲示板

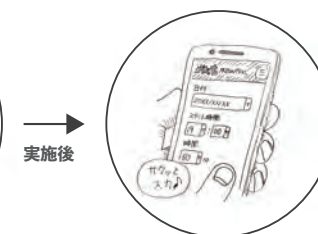
パトラン事務局からのお知らせやパトランイベント情報
やメディア情報などを掲示板でお知らせします。

[3] パトっちの使い方

パトラン実施後にスマホやPCから活動登録を行います。



パトラン実施



スマホで入力（PCでも入力できます）

スマホのホーム画面にアイコンを
設置しておくとう便利です♪

[4] パトっちの登録方法

パトランJAPANからの案内確認後
こちらのQRコードから新規登録を行ってください。
※パトランメンバー登録者以外の登録は行えません。



パトっちの登録
はこちら

<https://patopato.org>

パトっち

ランクの説明

パトっちに登録した活動回数に
応じてランクが変化します。

0～9回	ホワイト
10～29回	イエロー
30～49回	ブルー
50～79回	グリーン
80～99回	ブラウン
100～199回	ネイビー
200～299回	パープル
300～499回	オレンジ
500～699回	ブラック
700～999回	シルバー
1000～1499回	ゴールド
1500～	パトランの神

項目の説明

●活動スタイル

パトランを実施した人数が1人
の場合は『単独』、2人以上の場
合は『複数』チーム活動に参加
の場合は『チーム(公式)』を選
択ください。

●まちの異変の登録

パトラン中、まちの異変を発見
した場合に事案を登録します。
事案は以下の3つのステータス
から選択します。ステータスは
活動履歴から内容を修正できま
す。

発見

報告中

改善済

例)パトラン中に街灯切れを発見し、
行政へ報告した
→活動成果で「街灯切れ」を選択。
事案状況で「報告中」を選択する。
後日、街灯切れの改善を確認。
→活動履歴(あなたのパトラン)より
事案状況を「改善済」に修正する。

パトランJAPANによる取り組み

認定パトランナー制度

下記の基準を満たしたパトランナーを認定パトランナーとして登録する制度です。
パトランメンバーであればどなたでも申請を行えます。

[条件1] パトランを開始して6ヶ月以上

[条件2] 81回以上のパトランを実施

認定特典

①パトランWEBサイトへの掲載 ②認定カード&シリコンバンドの提供

申請方法

カウントはパトっちにて行って
おります。基準を満たした後、
申請する場合は、認定パト
ランナー申請の旨を事務局まで
メールでご連絡ください。



認定パトランナーページ

認定パトランナー No.42 鳥居久美さん(京都チーム所属)



いつものランニングが何かの役に立てるなんて、こんな素晴らしいことはない!と感じ、すぐに参加しました。いつものコースをいつものように走る時にパトランTシャツを着る。それだけで、地域の防犯に繋がり、視点が変わっていきます。道路に危ないところはないか、切れている街灯はないか。そして、こんな所にこんなに星屑(ごみ)が落ちていて悲しい...と、町に対しての愛着はさらに強くなりました。みんなが安心して住むことができ、よそから来られた方にも良い印象を持ってもらえる町になるように活動したいと思うようになりました。こんな思いを持ったパトランナーが日本全国に増えていき、どの町も安心して暮らせる安全な場所になっていくことを願っています。

認定パトランナー No.55 高橋一正さん(松戸チーム所属)

私は主に小中学校や公園など、子供達が多く集まる場所を中心にまわっています。また、不審者情報が出ると、暫くその近辺を重点的にまわります。パトランでは何か変わったことが無いか、困った状況は無いか、など挨拶をしながら周囲の状況を注視し進めております。そのためか、パトランを始める前と比べ、より一層季節の移ろいを感じるようになったり、綺麗な花を楽しんだりするようになりました。



パトランAWARD

1年間の活動成果などテーマに応じてメンバーを表彰するプログラムです。

受賞者には、オリジナルのパトラン証書ホルダーと感謝状、記念品を贈呈します。

毎年4月～3月の1年間の成果を5月頃に表彰します。



パトラン強化月間

毎年8月をパトラン強化月間として、活動を強化しています。中でも8月10日を「パトランの日」と定め、全国のメンバーが一斉にパトランしています。またこの時期には、パトランTシャツの年度モデルをメンバーからのデザイン公募により決定し販売しています。



パトランサミット

パトランについてテーマを設けて、メンバーとディスカッションする場がパトランサミットです。全国のパトランナーと交流できるのも楽しみの一つです。不定期開催となりますが、オンラインを活用した取り組みも進めています。



パトランJAPANとは

パトランJAPANとは

パトランJAPANは全国のパトランを総称した名称です。2021年4月現在で全国40の都道府県で活動を展開しています。

PATORUN JAPAN MAP

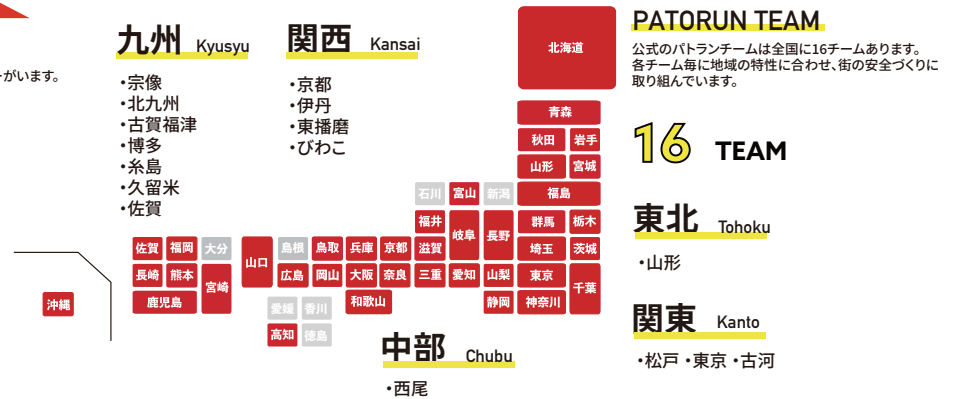
パトランは40都道府県に活動を実施するメンバーがいます。

パトランメンバー数

2100人

パトランメンバーがいる都道府県

40/47



パトランJAPAN Facebookグループ

メンバー同士の活動状況の共有や交流を目的とした非公開のグループを設けています。
パトランメンバーであれば誰でも加入できますので、右記のQRコードよりご申請ください。



Facebookグループはこちら

パトランJAPAN事務局メンバー

パトランJAPAN事務局が全国のみなさんの活動をサポートします。

どのような些細なことでも結構です、気軽にお尋ねください。



立花 祐平



時安 里江



高堂 大輔



吉田 真二



栗原 咲子

関西拠点

関東拠点

パトランアイテム

みなさんの活動をサポートするグッズを取り揃えています。

Pato's Storeより購入いただけます。



購入はこちら

パトランの支援 Support Patorun

パトランサポーター

毎月の寄付 Monthly Donation

毎月1,000円からのマンスリーサポーター寄付が
安心して暮らせる社会づくりを支えています。

1,000円

3,000円

5,000円

10,000円

20,000円

サポーターの声

大会で見かけたパトランナーが気になってホームページを調べたのがきっかけでした。活動内容に共鳴を覚え寄付させて頂きました。パトランナーとしても活動していますがゴミが減ったり挨拶のリポートが増えたり反射たすきの装着率が上がった成果を肌で感じうれしく思っております。日本ではまだまだ寄付文化が定着していませんが多くのの方々に知って頂き賛同を得られたら良いなあと思います。



富樫 正巳さん
(山形チーム所属)

今回のみ寄付 One-time Donation

自由な金額で支援いただけます。

※上記いずれの寄付も税制優遇の対象となります。



寄付ページはこちら

ご寄付
いただくと

- ・パトラン年次報告書「パトラン通信」にお名前掲載
- ・パトラン通信の郵送
- ・お礼状の送付

2013年より開始したパトランはこれまで多くの皆さんの活動とご支援に支えられ本日まで歩みを止めずに続けることができました。活動年数を重ねるごとに、パトランに期待される役割は、単なる防犯活動の範囲にとどまらないと感じます。子どもへの虐待やDVなど目に見えづらい犯罪の抑止や被害者の支援など、取り組みたいことはまだまだたくさんあります。パトランがあることで、救われたと思える人を1人でも増やしていくために、皆さまからのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



パトランJAPAN
代表 立花 祐平

その他

大阪マラソンチャリティランナー

毎年開催される大阪マラソンのチャリティランナーで出走することが活動の支援につながります。

きっかけは、チームの仲間から誘われたことと、全国のパトランナーに会えるということが大きな理由でした。パトランを背負って走りたい思いで参加して仲間や沿道の大声援のおかげで初フルマラソンを完走できました。パトランを始めていなかったら出来てない経験をさせてもらい、改めてパトランって凄い素晴らしい活動だと思いました。全国の仲間に会えて、本当に参加して良かったと感じています。



谷川 勇太さん
(京都チーム所属)



書き損じハガキや使わなくなったハガキを集めています。少量でも、どんなに古いものでも、大歓迎です。パトラン事務局までお寄せください。



大阪マラソンページ
はこちら

寄付の使途

皆様からいただいた支援は
パトランの活動発展のために
活用させていただきます。



チラシやパンフレットなどの広報媒体



ライトや腕章などの活動時に身に
着けるアイテムの購入



HPやパトっちなどのWEBツールの維持

連携事例

スマートフォン修理店舗
SMART COOLで、スマホ修理
をすると料金の一部が活動への
寄付につながる取り組みをいた
だいています。



パトランメルマガ

毎月10日にパトランの情報をお
届けするパトランメールマガジ
ンはこちらからご登録いただけ
ます。



寄付金控除

パトラン JAPAN へ寄付したお金の 最大約50%が戻ってきます。

2020年3月19日付で、パトランを運営する改革プロジェクトは「認定NPO法人改革プロジェクト」になりました。当法人への寄付金は、確定申告を行うことによって税の寄附金控除を受けることができます。

個人によるご寄付 寄付金から2,000円を引いた額の最大50%が戻ってきます。

【税額控除】（合計寄付金額－2,000円）×40%＝寄附金控除額

年間1万円寄付した場合

$$\begin{aligned} & (1\text{万円} - 2,000\text{円}) \times 0.4 = 3,200\text{円} \\ & \quad \quad \quad \text{+ 国税分} \\ & (1\text{万円} - 2,000\text{円}) \times 0.1 = 800\text{円} \\ & \quad \quad \quad \text{+ 地方税分} \\ & \quad \quad \quad \text{= 4,000円} \end{aligned}$$

4,000円

年間5万円寄付した場合

$$\begin{aligned} & (5\text{万円} - 2,000\text{円}) \times 0.4 = 19,200\text{円} \\ & \quad \quad \quad \text{+ 国税分} \\ & (5\text{万円} - 2,000\text{円}) \times 0.1 = 4,800\text{円} \\ & \quad \quad \quad \text{+ 地方税分} \\ & \quad \quad \quad \text{= 24,000円} \end{aligned}$$

24,000円

確定申告を行うことで、寄付金額の最大半額が戻ってきます

※改革プロジェクト・パトランのサポーター及び寄付（パトラン寄付付きグッズ購入含む）が対象となります。

※地方税分は寄付金額の最大10%（都道府県民税4%＋市町村住民税6%）の控除を受けることができますが
各自自治体によって異なります。

※所得控除・税額控除のうち、どちらかメリットの大きい寄附金控除を選択できます。

【所得控除】合計寄付金額－2,000円＝寄附金控除額

■領収書についての注意点

- ・1月1日～12月31日までに入金された寄付金が、翌2・3月頃に行われる確定申告時の寄附金控除の対象となります（2020年中の寄附金控除の優遇措置の対象は、当法人が認定NPO法人となった2020年3月19日以降となります）
- ・領収書は、当団体にてご入金の確認できた日付で発行しております。クレジットカード決済の場合、お申込日ではなく各決済代行会社から改革プロジェクトへ入金された日付となります。決済日から約2ヶ月後の日付となります。
- ・当法人が発行する寄付金領収書と確定申告書に記載されているご住所・お名前が違う場合、控除を受けることができません。また住所や名前が変わった場合は、当法人にお知らせください。

確定申告の手続き 控除を受けるためには、税務署での確定申告が必要です。

1

受領書受領

領収書は原則として年1回の発行となります。
12月31日締めで発行し、2月頃を目処に発送します。

2

源泉徴収票入手

お勤めの方は勤務先より源泉徴収票を入手してください。

3

確定申告書提出

確定申告書を税務署で入手するか、国税庁のWebサイトから作成します。確定申告期限内（2月中旬から3月中旬）に、お勤め先の源泉徴収票と寄付金受領証をあわせて、お住まいの税務署に提出します。

4

還付金受領

申告内容に問題がなければ、4月頃に国税還付金が指定の口座に振り込まれます。